

PATA トラベルマート2009 (中国・杭州) 報告



第32回目を数えるPATAトラベルマート (PTM) が、9月22日 (火) ~25日 (金) まで、中国の杭州にある杭州世界貿易センターにて開催されました。今年もオフィシャル・スポンサーとして日本航空に提供された2コマのブースを活用させて頂き、「ジャパン・ツーリズム・ブース」を運営してまいりました。世界同時不況やインフルエンザの影響などもあってか、参加者総数は若干減少したものの、世界各国からのバイヤーは昨年の36カ国から大きく増え、51カ国にも上りました。

PATA トラベルマートの詳細は、以下の通りです。

- バイヤー総数：305機関・社 (参加国数：51カ国)
- セラー総数：284機関・社 (参加国数：38カ国)
- 参加者総数：1200名
- 日本からの自社ブース運営参加者
 - トップツアー (株) ● (株) ニューオータニ
- 日本からのバイヤー参加者
 - JHC 株式会社 ● (株) アップルワールド
 - アルバックストラベル ● アセアン・リゾート・ネット
- ジャパン・ツーリズム・ブースにおけるアテンド要員
 - (株) インクルード代表 リック・ボーゲル (ボランティア)
 - PATA 日本支部事務局長 古関 孝子
 - JAL 杭州支店スタッフ、空港スタッフ (連日2名アテンド)
- 日本ブースにおける「パンフレット配布代行サービス」参加会員 (順不同・敬称略)
 - IHG・ANA ホテルズグループジャパン ● オークラホテル&リゾート
 - 帝国ホテル ● リーガロイヤルホテル
 - 富士屋ホテル ● (株) オリエンタルランド
 - (社) 日本ホテル協会 ● (社) 国際観光旅館連
- 特別協力
 - 日本航空インターナショナル (ブースの提供/杭州支店スタッフの派遣など)
 - 日本政府観光局 (JNTO) (ポスター、配布物などの資料提供)



日本からの参加された皆様と。



会員の皆様からお預かりしたパンフも「完売」!



今回で2回目の参加となるトップツアー



毎年おなじみのホテルニューオータニ



理事会に御出席の星野リゾート会長



連日多くの方が「ジャパンプース」を訪問。
計60件の商談や相談に対応しました。

<所感>

「ジャパン・ツーリズム・ブース」として今回で5回目の参加となったトラベルマートでした。会員の皆様の資料、日本支部会員名簿、JNTO からご提供頂いた中文・英文の観光情報誌、地図などを団体で20箱分用意していましたが、その殆どを来場者に配布することができ、日本の観光宣伝という役割の一環を担えたと思っております。中国のバイヤーだけではなく、ヨーロッパ、中東、インド、ロシア

など、様々な国からのバイヤーが日本に関する情報を真剣に求めているというのが事実です。特に目立ったのは、「ラクジュアリー層」を顧客として抱えるバイヤーが多く、お金はいくらでも出すのでユニークなツアーや、リムジンでの空港送迎など特別のサービスを提供してくれるホテルを紹介して欲しいというものでした。世界同時不況とは言え、富裕層の訪日観光旅行者は確実に多く存在しているようです。それと同時に、日本のツアーオペレーター、特に FIT 手配業者を紹介して欲しいという相談が増えていました。こうした方は、大手の旅行会社よりも、コンシェルジェ・サービスの小回りと融通のきくパートナーを探している様子でした。今後、日本のインバウンド市場拡大の観点からは、オペレーターに関する情報ネットワークをどのように構築していくかが大きな課題となると思われます。なお、今回のトラベルマートに参加したバイヤーの詳細なリストを含む「e-Directory」をご希望の方は、事務局までご連絡下さい。(すでに、プロシユア配布参加の会員の方にはお送りしております。) 来年のPATAトラベルマートはマカオ、そして2011年にはドバイでの開催が予定されています。*本トラベルマートの模様は、PATA 日本支部ウェブサイトのブログにも掲載しております。(<http://patajapan.com/blog>) 今回お世話になった JAL 杭州支店の皆様に改めて御礼を申し上げます。

PATA 本部理事会報告

PATA トラベルマートと平行し9月24日から27日まで、杭州にあるハイアットリージェンシー・ホテルにおいてPATA 本部理事会が開催され、日本からは、楠木日本支部会長(トラベルジャーナル)の他、田所副会長(JAL)、西村副会長(ANA)、星野理事(星野リゾート)の皆様が出席されました。主な討議事項としては、以下の通りです。

- PATA 本部規約改訂についての最終案の審議・承認。
- 2009 年予算執行状況、2010 年予算案の説明
- 2010 年~2012 年事業計画：事業の更なる活性化にむけて情報システムの強化を羽織、ウェブサイトを活用した情報交換、特に支部間の情報プラットフォーム構築を進める。
- PATA 広報誌やウェブサイトにおける環境問題の取り組み

中国アウトバウンド・ワークショップ開催

PATA トラベルマート開催中には、中国アウトバウンド・ワークショップが開催されました。世界同時不況の中でも、ますます増え続ける中国旅行者にとって、日本は米国、オーストラリア、香港について4位の人気を誇っております。この中国人旅行者マーケットに関する概況や対策に関してまとめた資料(VISA 監修、15 ページ程度)を御希望の場合は、事務局まで御連絡下さい。(info@patajapan.com) PATA 日本支部事務局では、ホットな情報をより迅速に皆様にお届けできるよう、また情報の共有が効率的にできるように、支部情報をメールにてお送りしております。なお、本号を含め、メールは現在登録中のPATA 日本支部担当者様宛てにお送りさせて頂いておりますが、必要に応じて、代表者の方、または関連部署の方へ転送頂ければ幸いです。ご協力の程、宜しく申し上げます。(事務局長 古関)